

## 東日本大震災に起因する人権問題

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、大津波の発生により東北地方と関東地方の太平洋沿岸に壊滅的な被害をもたらし、未曾有の大災害となりました。また、地震と津波に伴い発生した東京電力福島第一原子力発電所事故により、周辺住民の避難指示が出されるなど、多くの人々が避難生活を余儀なくされています。

このような中、避難生活の長期化に伴うトラブルや被災地からの避難者に対するいじめ等の人権問題が発生しています。

法務省の人権擁護機関では、法務省ホームページにおいて、緊急メッセージや腹話術師のいっこく堂さんによる啓発スポット映像を掲載しているほか、シンポジウムの開催（平成29年度は東京都で実施）等、風評等に基づく人権侵害事案の予防のための啓発活動を実施するとともに、相談、調査救済活動に取り組んでいます。



人権シンポジウム「震災と子どもの人権ーいま、私たちにできる支援について考えるー」

- 緊急メッセージ [http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken04\\_00008.html](http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken04_00008.html)
- 啓発スポット映像 [http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken04\\_00041.html](http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken04_00041.html)

### ●内閣府「人権擁護に関する世論調査」（平成29年10月調査）から

東日本大震災やそれに伴う福島第一原子力発電所の事故の発生により、現在、被災者にどのような人権問題が起きていると思いますか？

